

小山町定例記者会見

6月

令和8年6月30日(火)
企画総務部 地域振興課



人の動き(令和8年6月1日現在)

人 口	16,465 人	(前月比△7人)
世 帯 数	7,382 世帯	(前月比+8世帯)

★会見事項

- 1 おやまの熱い夏★第62回富士山金太郎夏まつり
 - 2 夏の交通安全運動
 - 3 平和と歴史を学びに ～平和教育生徒派遣事業[㊦]出発式
 - 4 富士山火山[▲]防災情報伝達訓練
 - 5 災害から自分を守る ～小学校防災教室の開催
 - 6 おやまで初開催[♥]社会を明るくする運動「アートフロムプロジェクト」展
 - 7 オレンジカフェ「きずな」100 回開催を達成
 - 8 町産業の活性化を担う ～食の創造拠点施設整備事業
 - 9 相互扶助制度「駿東地区交通災害共済」に加入を
 - 10 文部科学省実証事業 ～小・中学校の連絡窓口の開設
 - 11 この夏、“日本一高い美術館”が須走口に誕生
 - 12 「小山・山中湖・忍野道路建設促進期成同盟会」と
「富士・足柄道路トンネル建設促進期成同盟会」の首長協議
- 他 富士山[▲]夏山登山について

次回の定例記者会見は・・・

7月 29 日(水)15:30 から。会場は本庁舎3階 301 会議室です。

令和8年6月 30 日

おやまの熱い夏★第62回富士山金太郎夏まつり

(小山町商工観光課)

1 概要

富士山金太郎夏まつり実行委員会(会長:小山町長)は、62回目になる富士山金太郎夏まつりを 7 月 25 日(土)に開催します。富士山山頂と金太郎生誕の地、おやまの熱い夏をぜひ会場でお楽しみください。

2 内容

■昼の部(予定) 会場 足柄ふれあい公園と鮎沢川

※雨天時:中止

時 間	内 容
9:00～	開会・どんぶら市(飲食物販開始 ～15:00)
9:30～	どんぶらこ開始
10:30～	ステージイベント
13:00～	どんぶらこ終了
14:30～	表彰式・閉会式

■夜の部(予定) 会場 小山町生涯学習施設

時 間	内 容
17:00	飲食物販開始/まつり開始
17:00～	いけや賢二小山町観光親善大使委嘱セレモニー
17:10～	和太鼓演奏①
17:30～	キャラクターショー
18:00～	セレモニー・福餅まき
18:30～	盆踊り①
19:00～	お笑いライブ
19:30～	和太鼓演奏②
20:00～	盆踊り②
20:30～	大抽選会
20:45～	花火
21:00	飲食物販終了 / まつり終了

※雨天時:金太郎ホールで開催、一部イベントは中止

【問い合わせ先】

富士山金太郎まつり実行委員会事務局
商工観光課 0550-76-6114

夏の交通安全県民運動

(小山町くらし環境課)

1 概要

町民の交通安全意識の向上と交通事故防止を図るため、夏の交通安全県民運動を行います。運動期間は、7月11日(土)から7月20日(月)の10日間。運動に先立ち、町内6カ所で、県下一斉事前早朝街頭指導・街頭広報を行います。

2 内容

○運動期間 7月11日(土)～7月20日(月)

○県下一斉事前早朝街頭指導・街頭広報

と き 7月10日(金) 7:15～8:00

ところ 役場前・六合橋、甘露寺入口、足柄駅前、用沢セブンイレブン前、
須走本町交差点

参加団体 御殿場警察署、小山町交通安全対策協議会、小山町交通指導員会、
静岡県交通安全協会御殿場地区支部、

※期間中の実施運動は別紙の通り

【問い合わせ先】

くらし環境課

電話 0550-76-6130

令和8年度 夏の交通安全県民運動小山町実施計画

1 目 的

この運動は、町民一人ひとりが安全を第一に考え、交通ルールの遵守と交通マナーの実践に努めることにより、交通事故防止を図ることを目的とする。

2 実 施 期 間 7月11日(土) から7月20日 (月) までの10日間

3 ス ロ ー ガ ン ～ 安全を つなげて広げて 事故ゼロへ ～

4 運 動 の 重 点 ① こどもと高齢者の交通事故防止

② 自転車と二輪車の安全利用の推進

③ 飲酒運転等危険運転の根絶

④ 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底(小山町交通安全対策協議会が決定する事項)

5 実 施 運 動

行 事 名	日 時	場 所	参 加 団 体	内 容
県下一斉事前早朝 街頭指導・街頭広報	7月10日(金) 7:15～8:00	役場前・六合橋 甘露寺入口 足柄駅前 富士小山病院前 用沢セブンイレブ ン前 須走本町交差点	御殿場警察署 交通安全対策協議会 交通安全協会 交通指導員会 小山町	交通安全運動の周知と 交通安全意識の高揚を 図るため街頭指導を行 う。パトカーと町広報車 による街頭広報を行 い、交通安全運動の事 前周知をする。
自転車安全利用強 化の日 まちかど広報	7月15日(水) 11:00～12:00	マックスバリュ 小山須走店	御殿場警察署 交通安全協会 小山町	【自転車安全利用強化 の日】の運動に合わせ、 自転車乗車時のヘルメ ット着用等の交通安全 啓発チラシ及びグッズ を配布し、利用客に対し 安全運動を呼び掛け る。
健康安全運転講座	7月16日(木) 13:30～15:30	健康福祉会館	小山町社会福祉協議会 小山町 ダイハツ沿津販売(株)	高齢者向けの交通安全 運転講座と、運転能力 向上のための健康指導 を合わせた講座を開講 し、高齢者の安全運転 意識の向上と、町内の 交通安全を推進する。
飲酒運転等危険運 転根絶の日 夜間街頭監視の日	7月17日(金) 18:00～19:00	役場前 甘露寺入口 足柄駅前 用沢セブンイレブ ン前 須走本町交差点	交通指導員会 小山町	【飲酒運転等危険運転 根絶の日】の運動に合 わせ、広報車による巡 視と小山町の交通指導 員による交差点監視を 行う。

横断幕 のぼり旗の掲出	期間中	町内	交通安全対策協議会 御殿場地区安全運転管理協会 小山町	「交通安全運動実施中」 横断幕及び交通安全啓 発のぼり旗を掲出し、 運動への理解と参加を 呼びかける。
同報無線による広 報	期間中	町内	交通安全対策協議会 小山町	同報無線での広報を行 い、運動への理解と参 加を呼びかける。

運動期間外の行事

行 事 名	日 時	場 所	参 加 団 体	内 容
交通指導員による 県下一斉街頭指導	7月1日(水) 7:15～8:15	町内各所	交通指導員会 小山町	児童の交通事故を未然 に防ぐため、横断歩道 や歩道での正しい歩き 方の指導を行う。
交通安全教室	7月2日(木) 午前	きたごうこども園	交通安全協会	年齢に応じた交通安全 教室を行う。
交通安全教室	7月9日(木) 午後	須走中学校	交通安全協会	自転車の安全利用指導 を中心とした交通安全 教室を行う

6 推進機関・団体

小山町 小山町議会 小山町区長会 小山町教育委員会 小山町校長会 静岡県立小山高等学校 小山町PTA連絡協議会 小山町子ども会育成会連合会 小山町商工会	町内各事業所 小山町シニアクラブ連合会 小山町交通指導員会 御殿場市・小山町広域行政組合消防署 小山町消防団 御殿場地区安全運転管理協会 交通安全協会御殿場地区支部 御殿場地区地域交通安全活動推進委員協議会
--	--

平和と歴史を学びに ～平和教育生徒派遣事業の出発式

(小山町教育委員会 学校教育課)

1 概要

教育委員会は、平和教育の一環として「平和教育生徒派遣事業」に参加する代表生徒の出発式を行います。

平和教育生徒派遣事業は平成26年度から行っていて、今年度、小山町代表生徒は「平和記念式典」に参列し、全国の小・中学生が意見を交わす「全国平和学習の集い」に参加します。参加した生徒は事業の終了後、平和の大切さや命の重みなど、見聞して感じたことや考えたことを、校内をはじめ、広報紙やイベントなどで発表します。

2 内容

【出発式】

日 時 7月29日(水) 16:15～
会 場 役場本庁2階 大会議室

【広島行程】

日 程 8月5日(水)～8月7日(金) 2泊3日
参加者 各中学校 代表者2人(3年生) 計6人
行 程
① 8月5日(水) 役場出発 11:15
② 8月6日(木) 平和記念式典参加、本川小学校資料館見学、
全国平和学習の集いに参加、平和のメッセージ撮影
③ 8月7日(金) 平和記念公園で折り鶴の献呈 平和記念資料館の見学

【問い合わせ先】

平和教育生徒派遣事業事務局
北郷中学校 小池
電 話 0550-78-0514

令和8年6月 30 日

富士山火山 ▲ 防災情報伝達訓練

(小山町危機管理局)

1 概要

臨時の火山に関する解説情報の発表や噴火警戒レベルの引き上げ時などに備え、登山客の安全対策として「富士山火山防災情報伝達訓練」を行います。

訓練は、県からの情報を受け、町と須走口山内組合の各山小屋との情報伝達体制を確認します。

2 内容

各山小屋と「電話連絡」と「簡易無線機」による無線交信を実施して、連絡体制を確認します。あわせて須走口5合目では、町職員と富士山ナビゲーターにより登山者への呼び掛けや安全対策などの啓発を行います。

(1)訓練日 7月17日(金) 10:00～正午

(2)訓練参加機関

危機管理局、商工観光課、地域振興課、須走口山内組合各山小屋(12施設)

(3)訓練内容

①情報伝達訓練……総合文化会館↔各山小屋

県から臨時の火山に関する解説情報発表の連絡を受け、町危機管理局から各山小屋への電話と無線による情報伝達

②登山者に対する下山の呼び掛け……須走口5合目

訓練実施の周知や火山防災対策に関する啓発チラシを配布

(※登山者に、下山や帰宅(避難)の呼び掛け)

【問い合わせ】

危機管理局

電話 0550-76-5715

令和8年6月 30 日

災害から自分を守る ～小学校防災教室の開催

(小山町危機管理局)

1 概要

小学生を対象に、地震などの災害から、自らの身を守る行動ができるような基本的な知識を学ぶ「防災教室」を開催します。地域の防災リーダーを目指す「静岡県ジュニア防災士」の資格取得を目標とし、町の安全・安心を担う人材育成を図ります。

2 内容

(1)日時、会場、対象

○成美小学校

7月14日(火) 成美小学校4年生 22人

○明倫小学校

7月 6日(月) 明倫小学校4年生 21人

○足柄小学校

7月 3日(金) 足柄小学校5年生 15人

○北郷小学校

7月 8日(水) 北郷小学校5年生 58人

○須走小学校

7月10日(金) 須走小学校5年生 28人

(2)内 容

- ① 講義 災害時判断ゲームを使用した講座
- ② 体験 地震体験車による疑似体験(成美小、明倫小、北郷小)

(3)実 績

町内の小学校におけるジュニア防災士養成講座は、令和5年度から実施し、令和7年度までに423人が認定を受けています。

【問い合わせ】

危機管理局

電話 0550-76-5715

おやまで初開催♡社会を明るくする運動「アートフロムプロジェクト」展

(小山町社会福祉課)

1 概要

7月の社会を明るくする運動強調月間に合わせ、(株)小学館集英社プロダクションの協力を得て、アートフロムプロジェクト展を開催します。

小山町では初めての開催です。

2 内容

《アートフロムプロジェクト展》

期 間 7月17日(金) 午後～26日(日) ※総合文化会館休館日を除く

会 場 小山町総合文化会館 1階展示室 入場無料

- ① 静岡刑務所の取り組みや被収容者の活動について、絵画、短歌、書道などのアートをコメントと併せて展示します。

見学した人からメッセージを寄せてもらい、被収容者にフィードバックすることで自己肯定感を高め、改善更生や社会復帰への意欲につなげます。

アートを通じてお互いを知り、多様性を尊重しあい、誰もが受け入れられる社会を目指し始められた事業です。

- ② 社会を明るくする運動小山町推進委員会では、この展示を通じて犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において連携し、新たな被害者も加害者も生まない、安全で安心な明るい地域社会を目指しています。

【問い合わせ先】

社会福祉課

電話 0550-76-6661

オレンジカフェ「きずな」🍊 開催 100 回目に

(小山町長寿介護課)

1 概要

オレンジカフェ「きずな」は、認知症の人やその家族、地域住民、医療、介護、福祉関係者など、認知症の有無に関わらず誰もが気軽に集い、交流や相談、情報交換ができる場所です。

平成28年に開設以来、継続的に開催され、このたび100回という大きな節目を迎えることになりました。

2 内容

(1) 第100回オレンジカフェ「きずな」

日時 7月16日(木) 9:50～

会場 小山町健康福祉会館

内容 第100回記念「大正琴演奏」ほか

(2) オレンジカフェ「きずな」

オレンジカフェ「きずな」は、毎月第3木曜日 午前9時50分から11時30分まで健康福祉会館で開催しています。誰もが気軽に参加でき、軽微な体操、歌、ゲーム、手芸などを楽しく集える場所です。おしゃべりしながらお茶を飲んで、楽しみながら認知症予防をしています。

平成28年度に開催された認知症サポーター養成講座の上級講座(スキルアップ講座)の受講者を中心に運営しています。

【問い合わせ先】

長寿介護課

電話 0550-76-6669

町産業の活性化を担う ～食の創造拠点施設整備事業

(小山町企画政策課)

1 概要

「小山町食の創造拠点施設整備事業」は、ふるさと納税の返礼品となる商品開発など地元農林水産物の6次産業化としての拠点だけでなく、町の新しい賑わいの場として、地元住民や観光客の利用を促進して、地域活性化を担う施設を目指します。

2 内容

(1)施設名称 小山町食の創造拠点施設

(2)施設場所 小山町小山289-1(旧するがおよまこども園敷地・建物)

(3)主な整備概要

①水産物加工室(町内産アトランティックサーモンの加工など)

②農林産物加工室(開発、試作、簡易な調理のための厨房設備を整備)

③ジェラート製造室

④物産販売施設

⑤地域交流スペース(イートインが可能な施設、利用は20人程度を想定)

⑥イベントスペースと駐車場

※その他、清潔で広報効果の高い外観や長期利用を踏まえた施設機能など

・事業費 2億8千336万円(消費税込み)

・施工事業者 松井建設株式会社

・工期 令和9年3月25日予定

・その他 内閣府の交付金を活用

【問い合わせ先】

企画政策課

電話 0550-76-6133

外部立面計画



売店

ジェラート厨房



東立面図



西立面図



12
南立面図

相互扶助制度「駿東地区交通災害共済」に加入を

(小山町くらし環境課)

1 概要

駿東地区交通災害共済組合は、令和8年度の交通災害共済の加入申し込みを受付けています。

2 内容

駿東地区(御殿場市・裾野市・小山町・長泉町・清水町)の住民が掛金を出し合い、交通事故による人身被害にあった人に見舞金をおくる“住民のための”相互扶助制度です。

加 入 対 象	小山町に住民登録がある人 ※年度途中で他市町へ転出しても共済期間中は有効
加入申込み	申込用紙に必要事項を記入し、掛金(1 口 500 円)を添えて町指定金融機関、または役場本庁1階会計収納課窓口で手続き
支 払 い	国内の交通災害(自動車、オートバイ、自転車、飛行機、船舶)で負傷または死亡した場合
見 舞 金 額	死亡の場合 100 万円 けがの場合 最高 20 万円から最低 2 万円。通院期間により支給
共 済 期 間	令和8年4月1日～令和9年3月 31 日 ※1年間
そ の 他	通院2日目から見舞金が支給されます。 これまでの加入率 R5・・・29.1%、R6・・・25.5%、R7・・・22.4%

【問い合わせ先】
くらし環境課
電話 0550-76-6130

文部科学省実証事業 ～小・中学校の連絡窓口の開設

(小山町教育委員会 学校教育課)

概要

町教育委員会は7月1日から令和9年1月29日まで、町内のすべての小・中学校への、保護者などの連絡窓口を開設します。

内容

文部科学省の進める「学校における保護者等への対応の高度化事業(学校における保護者等対応の高度化のための調査研究)」に小山町が参画し、実証事業として行うものです。

目的

- ① 学校への一般的な問い合わせや相談などの初期対応(一次受付)を外部の専門業者へ委託することで、教職員の過度な業務負担を軽減する
- ② ①により、教職員が子どもたちと向き合う時間を確保するとともに、保護者や地域住民と、より円滑な連携・コミュニケーションが図れる

その他

○問い合わせ窓口

専用の電話番号(050 から始まる番号)のほか、LINE、メールフォーム、WEB チャットなど、多様なチャンネルより利用が可能。

○実証事業終了後の運用

検証結果を踏まえて慎重に検討を進めていきます。

この実証事業を通じて得たデータや知見は町へ共有され、効果的な保護者対応や、より良い相談体制の構築に向けた施策に活かしていく予定。

【問い合わせ先】

教育委員会 学校教育課
電話 0550-76-6122

小山町小中学校 保護者等連絡窓口 開設のご連絡



保護者の皆様、近隣住民の皆様へ

このたび小山町内の小中学校は、令和8年度文部科学省の実証事業として、連絡窓口を開設することとなりました。保護者・近隣住民の皆様は、お電話による連絡は「学校からの連絡の折り返し」と「急ぎの連絡」(※)のみ直接学校へ、それ以外のご用件(連絡や相談、問い合わせ)は下記の「050」で始まる、学校ごとの連絡窓口電話番号へおかけください。

ご協力のほど、よろしくお願い致します。(次ページに詳細説明があります)

※「急ぎの連絡」とは、①児童生徒の健康や生命に関わること ②事件や事故、弔事に関すること
③遅刻早退、下校に関すること を想定しています。

受付時間

平日 8:30~20:00
全日

受付期間

令和8年7月1日(水)~
令和9年1月29日(金)

小学校

成美小学校	050-3651-0827
明倫小学校	050-3651-0831
足柄小学校	050-3651-0843
北郷小学校	050-3651-0858
須走小学校	050-3651-0860

中学校

小山中学校	050-3651-0871
北郷中学校	050-3651-0877
須走中学校	050-3651-0887

※学校番号に追加登録をお願いいたします。

LINE やメールフォーム、WEBチャットからも連絡・相談ができます。

LINE からの連絡・相談

LINEで相談する場合は右のQRコードから友だち登録をしていただき、専用のLINE画面からご連絡下さい。(7/1開始)



メールフォームからの連絡・相談

小山町公式ホームページにメールフォームを設置します。

WEBチャットでの連絡・相談

小山町公式ホームページにチャットを設置します。

その他本窓口についてのお問い合わせ先

システムについて：各校の「050-3651-」で始まる窓口へ
運用面について：学校教育課 0550-76-6122

本窓口についての説明動画を
右のQRコードよりご覧になれます。
ぜひご視聴ください。

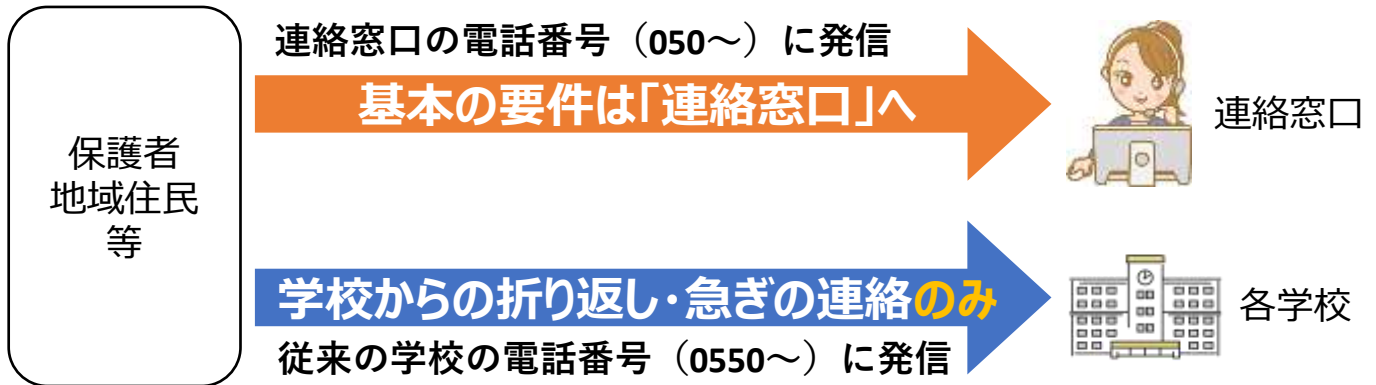


(本実証事業は文部科学省より委託を受けたトラピスコスモス(株)が運営をさせて頂くものです。)

小山町教育委員会

小山町小中学校での電話連絡方法

学校への直接連絡は「学校からの連絡の折り返し」と「急ぎの連絡」(※)のみとし、それ以外は連絡窓口にかけて頂くよう、お願い致します。



(実証事業のため、本窓口への上記電話連絡方法は年度内に変更されることがあります。)

※「急ぎの連絡」とは、

- ① 児童生徒の健康や生命に関わること
 - ② 事件や事故、弔事に関すること
 - ③ 遅刻早退、下校に関すること
- を想定しています。

(③の例)

- ・連絡ツールで出席と連絡した後に、急遽遅刻に変更となることを伝える場合
- ・下校時間の間際で、どうしても伝えるべきことがある場合 など

なお、学校が留守番電話設定を行う18:00～20:00までは、どのような内容でも連絡窓口へご連絡ください。20:00以降もメールフォームとLINEは連絡を受け付けておりますが、ご対応は翌営業日以降となります。

連絡窓口を利用することのメリットとして……

- ✓ 連絡窓口で回答可能な内容は、速やかに回答が得られます。
- ✓ 学校や担任の先生には伝えにくい内容も、遠慮なくご相談できます。
- ✓ 連絡窓口では第3者の立場として傾聴することを心がけています。
回答が必要な場合は、学校と連携して折り返しのご連絡をいたします。
- ✓ 個人情報に関わる内容の取扱いにも、万全を期しております。

保護者の皆さまにご理解・ご協力をいただくことで、授業の準備や、子どもたち一人ひとりとじっくり向き合う時間など、より充実した教育活動のための時間を確保することができます。教職員の働き方を見直し、子どもたちへより質の高い教育を還元できるよう努めてまいります。

皆さまのご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

※ Youtube 小山町公式チャンネルでも説明動画を配信しています。
右のQRコードよりご覧になることができます。

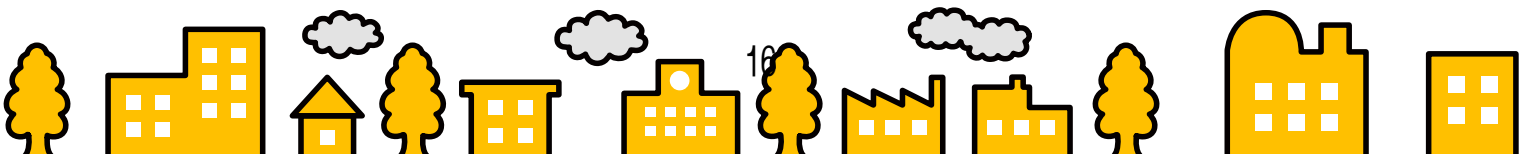


* 本窓口の運営は文部科学省より委託を受けたトランスコスモス株式会社が行っております。

小山町教育委員会

【本窓口に関するお問い合わせ先】

- ◆ システムについて：各校の「050-3651-」で始まる窓口へ
- ◆ 運用面について：学校教育課 0550-76-6122



この夏、“日本一高い美術館”が須走口に誕生

(小山町商工観光課)

1 概要

須走口山内組合は、裾野市を拠点に活動するアーティスト中西 伶さんと連携して、富士山須走口の山小屋などに中西さんの作品を展示し、「日本一高い美術館」を開設します。中西さん寄贈の作品が、富士山頂から五合目まで展示されます。

2 内容

○開設イベント

と き 7月 11 日(土) 5:30～

ところ 富士浅間神社、久須志神社、須走口各山小屋

出席者 中西伶さん、良知淳行県議、勝俣昇県議、須走口山内組合関係者、
鈴木県知事、県富士山世界遺産課長、小山町長、町商工観光課長

【日 程】

5:30 出発式（富士浅間神社）

6:20 五合目着（菊屋、東富士山荘へ作品寄贈）

6:40 出発 ブルドーザーで山頂へ

10:30 山頂着（久須志神社にて作品奉納）

11:30 下山 12 カ所の山小屋へ作品を寄贈しながら下山

18:00 五合目着

3 アーティスト紹介

中西伶さん(1994 年三重県生まれ)

グラフィックデザイナー出身。裾野市を拠点に活動

ルイ・ヴィトンやユニクロなど、国内外の企業とのコラボ実績有り

【問い合わせ先】

県富士山世界遺産課

電話 054-221-3745

小山町商工観光課

電話 0550-76-6144

「小山・山中湖・忍野道路建設促進期成同盟会」と 「富士・足柄道路トンネル建設促進期成同盟会」の首長協議開催

(小山町企画政策課)

1 概要

小山町と近隣市町村では、富士山噴火や相模トラフを震源とする地震など、大規模災害時に避難路、輸送路の役割を担う道路網を確保することが喫緊の課題です。

また産業・観光面においても、高速道路のICやスマートICと、国道や主要地方道が連携し、静岡県東部地域と山梨県峡東地域、神奈川県県西地域の産業と生活をつなぐことが重要です。

このような広域的で利便性の高い道路を建設するため、「小山・山中湖・忍野道路建設促進期成同盟会」(小山町・山中湖村・忍野村)と、「富士・足柄道路トンネル建設促進期成同盟会」(小山町・南足柄市)を令和6年度に設立しました。

特に沿線地域への企業誘致促進効果による新たな雇用の創出や物流の拡大、鉄道空白地と幹線道路不足地域における新たなルート開拓は、観光圏域の拡大や周遊観光の促進にもつながります。これらは、当該地域にとって重要なことであるため、関係市町村の首長が一堂に会し、両期成同盟会の今後の方針について意見交換を行います。

2 首長協議

日 時 7月7日(火) 15:00～16:00

会 場 小山町役場3階 302会議室

出席者 ○両同盟会 会長(小山町) 込山正秀町長

○小山・山中湖・忍野道路建設促進期成同盟会

・副会長(山中湖村) 高村正一郎村長

・副会長(忍野村) 大森彦一村長

○富士・足柄道路トンネル建設促進期成同盟会

・副会長(南足柄市) 加藤修平市長

【問い合わせ先】

企画政策課

電話 0550-76-6133